

釜山アルファークラブ公式訪問

公式訪問団長 橋本 一実



平成23年10月28日から30日の日程で韓国釜山アルファークラブを公式訪問いたしました。

今回の公式訪問団メンバーは池田会長と松井B副会長・小松幹事・村瀬親睦委員長・鈴木(恵)IBC委員長・八代

IBC副委員長・栗本IBC委員・山田(修)ワイズ・大川ワイズ・三井ワイズと私の11名プラスオブザーバー天羽さん、中島さんの2名計13名という史上最強の訪問団?でIBC公式訪問させていただきました。

釜山アルファークラブはCHOI YOUNG UK前地方総裁・自分の記憶では6、7年前にアルファークラブに団長として訪問し、今回で二度目となることから、出発数日前に当時の資料を探してみると平成13年6月に大川ワイズ、山田修司ワイズ、西島ワイズと私の4名で訪問した記録が見つかり、入会間もない時の訪問で、それから10年が経っていたことが分かりました。

10年ひと昔と言いますが、釜山アルファークラブのメンバーも現在では7名で、かなり当時よりも会員数も減ってしまったようです。それでも歓迎会には6名のメンバーとメネット・コメットの皆さんが歓迎してくださって賑やかな記念合同例会となりました。ちょうど私の席の前には10年前の訪問時に次期会長だった産婦人科医の崔英旭さんが座り、お顔には見覚えがあり、当時を思い出しく思いました。今では前地方総裁という肩書でしたので、日本でいうと直前部長ということでしょうか。

JO HYUN TAE会長兼IBC委員長の歓迎の挨拶が述べられ、熱海クラブからは池田会長と私が挨拶、池田会長からは歓迎会開催への御礼とIBCを締結24年目となることなどが述べられ、私は団長として両クラブの変わらぬ友情が益々拡がり、永遠に続く事を祈念するとともに、歓迎の合同記念例会を開催していただいたことに感謝の言葉を贈りました。この挨拶、実は10年前に団長として訪れた時に考えたものを三井ワイズに修正していただいたものでしたが、まったく韓国語を話せませんので、発音も雰囲気にかまかせてしまい団長としての挨拶が皆さんに伝わったかどうかは微妙な空気でしたが、何はともあれ団長としての役目はひと段落と言ったところでした。そして、池田会長からJO HYUN TAE会長へ記念品が手渡されましたが、私も団長として熱海クラブメンバーが愛用している棒タイをアルファークラブメンバーの皆さんに記念品として贈りました。

今回、13名の訪問団となりましたが、事前の連絡等、調整役の鈴木恵次IBC委員長及び委員会の皆様に感謝申し上げ公式訪問のご報告とさせていただきます。テダニカムサハムニダ。

団員 三井 敏正



釜山アルファークラブ公式訪問が10月28日(金)~10月30日(日)の3日間で実施されました。訪問者はオブザーバー2人を加え合計13人という人数になり、これ程多く参加するのは珍しいとの声が聞かれました。さて、28日早朝、熱海から車2台で成田に向かいました。青木ワイズ、西川ワ

イズからリポビタンDやスナックの差し入れがあり、車中で楽しませていただきました。成田から大韓航空で釜山空港へと向かい、14時05分発、16時15分着という短い時間でしたが、全て順調に進み、釜山に到着後、釜山観光ホテルにチェックイン、チョー・ヒョン・テ会長兼IBC委員長の案内で例会兼熱海クラブ訪問歓迎会の会場である料理店「カミガ」に向かいました。チョー会長から歓迎の挨拶と出席会員の紹介があり、熱海クラブからは池田会長の団員紹介と挨拶、橋本団長の挨拶が行われました。山田ワイズの乾杯の音頭で食事と交流が始まり、楽しい雰囲気の中で会は進んで行きました。記念品の交換や記念撮影など行なわれ、会終了後には全員の写真撮影が行なわれました。会が遅くまで及んだため二次会は各自自由ということで散会となりました。翌日は国際市場見学やチャガル市場で刺身を中心に昼食を食べるなどし、夜は小松ワイズが仕入れた松茸を韓国焼肉店で焼いてもらうなど大変盛り上がりしました。



ワイズに入会して 乙部 元弘



このたび、10月26日に無事に入会式を終え新入会員となりました乙部元弘と申します。勤務関係ですが、父が経営している(有)乙部電気に勤めております。仕事の内容はJRの鉄道関係の外線工事で、熱海から横浜の区間を主にしています。家族構成は、妻と子供が3人おります。今回、ワイズに入会したきっかけは、同級生でもあります渡辺亨ワイズに紹介され、自分も興味がわき2ヶ月ほど参加させて頂きましたが、熱海クラブの皆様が非常に気さくな方ばかりでこれが決め手で「よし、がんばってみよう!」と思いました。これから先、まだ分からない事や至らない点など多々あるかと思いますが、諸先輩方の御指導を受けながら一生懸命がんばっていきたく思います。

十勝ジャガイモファンド報告



CS・TOF委員長 二見 康一

本年も十勝ワイズメンズクラブによる、北海道の大地の恵みであるジャガイモ・かぼちゃ販売「とかち帯広YMCA」へのファンド事業にご協力有り難うございました。

販売個数	・農林31号 6ケース	・男 爵 60ケース
	・農林1号 12ケース	・かぼちゃ 34ケース
合計：112ケース		販売額：200,604円



★---★インフォメーション★---★
クリスマス家族会は12月18日(日)
後楽園ホテルで開催です。

